

デジタル・アップスキャンコンバーター

- ビデオ映像やS映像をパソコン専用ディスプレイで表示しよう!
- D4入力端子付きなので、ハイビジョン映像(1125i, 750p)もパソコン専用ディスプレイに表示できる!
- 子画面表示対応なので、パソコン画面を見ながらビデオ映像を見たりゲーム画面を見ることができる!



特徴

- NTSC映像信号(ビデオ映像やS映像)や、D端子から入力されたハイビジョン映像をパソコン専用ディスプレイ(液晶ディスプレイやブラウン管ディスプレイ)に表示可能。
- D4入力端子付きなので525i、525p、1125i、750pの映像を入力可能。
- コンポーネント・ビデオ端子(Y,Pb,Pr)の映像も、付属の変換ケーブルでD端子などから入力可能。
- デジタルRGB(DVI-D)、アナログRGB(15ピン)でディスプレイに接続可能。
- 1024×768/1280×1024/1600×1200/1280×768ドットの液晶ディスプレイに対応。
- パソコン画面上にビデオ映像などを子画面表示可能。
- 3次元Y/C分離回路搭載により、ビデオ映像のノジミを低減。
- ガンマ補正機能搭載で、画面の薄暗い部分も明るく表示可能。
※画面全体の明るさはディスプレイの性能に依存します。
- リモコン付属なので、離れた場所からの電源オン、入力切替、画面調整が可能。
- フルRGB処理(24bit)、フルデジタル処理。
- NTSC映像信号を4倍オーバーサンプリング。
- XRGB-3にパソコンが接続されていれば、パソコンの映像をディスプレイにスルー出力することが可能(スルー出力の際も本機の電源は常に「オン」にしておく必要があります)。

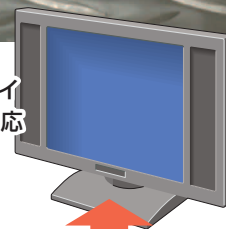
パソコン専用ディスプレイ
デジタル/アナログ両対応液晶ディスプレイ
にも対応!

※音声を聞く際はアンプ内蔵型のステレオ・スピーカーなどが必要です。



パソコン

音声と映像を入力



XRGB-3(変換)



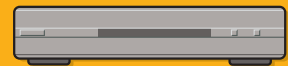
音声と映像を入力

NTSC
VIDEO, SD4
525i, 525p
1125i, 750pRGB
21pin, 15pin
(家庭用ゲーム機)

- NTSC方式の映像信号(ビデオ出力, S出力)や音声を出力する機器。
- D端子から525i, 525p, 1125i, 750pの映像を出力する機器。
- RGB映像出力を持つ家庭用ゲーム機。



ビデオデッキ

ビデオディスク・レコーダー
DVDプレイヤーBS/CSデジタル・チューナー
地上デジタルチューナー

家庭用ゲーム機

アップスキャンコンバーター・ユニット

XRGB-3

エクス・アール・ジー・ビー・スルー

UP SCAN CONVERTER UNIT

予定価格 **37,590円(税込)** DP-3913418
JANコード 4961997001134

ご注意: このカタログの仕様は開発中の物であり、製品版のXRGB-3は仕様と異なる場合があります。

※本製品の価格、デザイン、仕様は予告なく変更することがあります。
※本カタログに印刷されている、本体のデザインや印刷は、開発中の物です。このため製品と異なる場合があります。
※製品の仕様詳細については裏面をご覧ください。

XRGB-3のおもな特徴

XRGB-3は、ビデオ機器や家庭用ゲーム機などのNTSC映像信号（ビデオ映像、S端子映像）や、D端子の映像をパソコン専用ディスプレイに表示するアップ・スキャンコンバーター・ユニットです。本機をご使用いただくことで、パソコン画面しか表示できないディスプレイにビデオ機器の映像や家庭用ゲーム機の映像を表示することができます。また、本機は子画面表示機能を備えておりますので、パソコン画面を見ながら、ビデオ映像などを子画面で見ることが可能です。

XRGB-3は用途に合わせて3種類の表示方法を選択可能です。

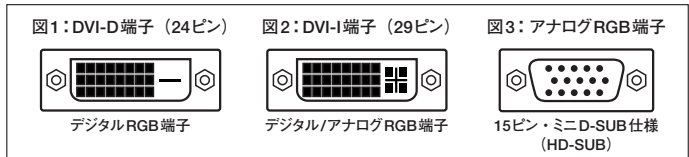
本機はパソコン無しでもご使用いただけますが、パソコンをつないだり、付属のソフトウェアをパソコンにインストールすることによって、より便利に利用できます。本機には下記の3種類の表示機能がそなわっています。

- 本機を液晶ディスプレイやブラウン管ディスプレイに接続することで、映像機器やゲーム機の映像を画面に表示できます。
- 本機にディスプレイとパソコンがつながってあれば、パソコン画面の上にビデオ映像やゲーム映像を子画面表示（オーバーレイ表示）できます（この機能は以後「PCinP（ピーシー・イン・ピクチャー）」と表記します）。
- Windows OS（Windows2000/WindowsXP）が搭載されたパソコン（AT互換機）が本機につながってあれば、パソコン画面の特定のウィンドウ内にビデオ映像やゲーム映像を表示（オーバーレイ表示）できます（パソコンに専用ソフトウェアをインストールする必要があります。この機能は以後「WINinP（ウィン・イン・ピクチャー）」と表記します）。

※その他のパソコンやOSへの対応は、現在検討中です。
※パソコンに映像や音声を取り込み（キャプチャー）することはできません。

XRGB-3の出力端子には下記ディスプレイを接続することができます。

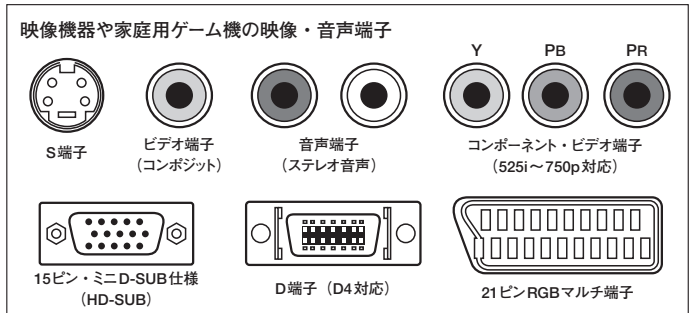
- デジタルRGB（DVI）入力端子やアナログRGB入力端子を持つ液晶ディスプレイに対応可能（図1、図2、図3の端子を持つ機種）。画面サイズは、1024×768ドット、1280×1024ドット、1600×1200ドット、1280×768ドット（VESA規格）に対応。
- 15ピン・アナログRGB入力端子（図3の端子）を持つブラウン管型ディスプレイ（マルチスクリーンモニター）に対応。



●本機に映像や音声を入力できる機器

XRGB-3の入力端子にはNTSC仕様の映像機器や家庭用ゲーム機を接続することができます。また、D端子から525i、525p、1125i、750pのコンポーネント・ビデオ映像などを入力することができます。下記は接続可能な機器の例です。

- ビデオ出力端子（コンポジット出力）を持つ映像機器や家庭用ゲーム機。
- S出力端子を持つ映像機器や家庭用ゲーム機。
- D出力端子を持つ映像機器や家庭用ゲーム機（コンポーネント・ビデオ端子をご使用の場合は同梱の変換ケーブルをご使用して映像を入力可能です）。
- 21ピン・RGBマルチ出力端子を持つ家庭用ゲーム機（水平同期15kHz対応）。
- 15ピン・アナログRGB出力端子を持つ家庭用ゲーム機（水平同期31kHz/48kHz対応）。



●子画面表示機能（PCinPやWINinP）を使用する際の画面の制限事項

本機にパソコンが接続されていれば、パソコン画面上にビデオ映像などを子画面表示できますが、ご使用にあたって、下記の制限事項があります。

- ・パソコンの画面モードによっては、子画面表示できないものがあります。
- ・子画面表示機能使用時は、パソコンの映像は24bitで処理されますので、32bit以上のカラーをパソコンで使用されている場合、色の表現力が24bitに低下します。
- ・子画面表示された映像には、「遅延」、「コマ飛び」、「がたつき」が発生します。

●パソコン映像のスルー出力に関して

本機にパソコンが接続されていれば、映像をディスプレイにスルー出力できますが、下記の制限事項があります。

- ・スルー出力できるパソコンの映像信号には制限があります。
- ・パソコンの映像・音声をスルー出力するときは、本機の電源を「オン（入）」にする必要があります。
- ・本機内では、アナログ信号・デジタル信号共に映像は24bitで処理されますので、パソコン側で32bit以上のカラーを使用している場合、スルー出力時の色の表現力が24bitに低下します。
- ・パソコンの映像はスキャンコンバート（周波数変換）されません。このためディスプレイに対応した画面モードの映像を入力する必要があります。

●変換した映像に「遅延」、「コマ飛び」、「がたつき」が発生する

本機には液晶ディスプレイなどでの使用を前提とした「LCD/CRTモード」とブラウン管ディスプレイでの使用を前提とした「CRTモード」がありますが、「LCD/CRTモード」では、映像に「遅延」や「コマ飛び」、「がたつき」が発生します。このため「LCD/CRTモード（液晶ディスプレイなど）」は、ゲームプレイ（特に画面の動きが激しいアクションゲームや画面のスクロールするようなシューティングゲームなど）に向いていません。また、液晶ディスプレイ自体の仕様によって、映像がさらに遅延することがあります。なお、ブラウン管ディスプレイでは、「コマ飛び」や「がたつき」が無く、「遅延」が無い表示モードをご使用いただけます（子画面表示時を除く）。

●ご購入前の注意事項

※ご購入前に、本機の仕様や機能をよくご確認の上、購入をご検討ください。機能や仕様面でわからないことがあれば弊社にお問い合わせください。

- ※525i、525p、1125i、750pというD端子やコンポーネント・ビデオ端子の信号方式は、映像機器やゲーム機によっては480i、480p、1080i、720pと表記されていることがあります。525iは480i、525pは480p、1125iは1080i、750pは720pと同じ意味です。

●ディスプレイや表示、接続、画質に関するご注意

※本機は、HDCPには未対応です。
※HDCP対応のDVI端子の映像やHDMI出力端子から出力される映像を本機に入力しても、ディスプレイに映像は表示されません。
※ディスプレイとパソコンが一体型になったパソコンやディスプレイには、本機を接続できません。
※対応していない画面サイズの液晶ディスプレイには、本機接続しても映像を正しく表示できません。
※パソコンと本機、及び本機と液晶ディスプレイをDVI-Dケーブルで接続する場合は、信頼のおけるメーカーの製品をご使用ください。デジタルRGB信号はアナログRGB信号と違い、ケーブルとの相性によって画面にノイズが表示されるなどの症状が発生し、正しく映らないことがあります。
※本機を介してパソコンのアナログRGB映像を出力すると、鮮明度が若干低下します。
※映像の電源が「オフ」または「待機（スタンバイ）」の状態では、接続しているパソコンの映像をスルー出力できません。
※映像信号がTTL方式のデジタルRGB端子やDFP端子を持つディスプレイには接続できません。
※本機はデュアルリンク接続のDVI-D端子を持つパソコンやディスプレイには対応していません。
※画面の明るさはディスプレイの性能に依存します。このため家庭用テレビの様に明るく表示することはできません。
※液晶画面の描画速度は、液晶ディスプレイの性能に依存します。
※液晶プロジェクターや三管式プロジェクターとの接続には動作保証いたしません。
※本機で変換した映像は、表示するディスプレイの画面サイズ（ドット数）の違いにより映像の表現（質感）が異なります。
※接続するディスプレイの機種によって、映像の色合いなどが異なることがあります。
※本機で変換した映像の色合いは、ディスプレイの表現力に依存するため、家庭用テレビと色合いを同じにすることはできません。

※蛍光灯で中長光や長残光のブラウン管ディスプレイでは、画面に残像が表示されるため、接続はおすすめできません。
※NEC社PC-9801専用ディスプレイ（640×400ドット・水平同期周波数24kHz）やパソコンには対応していません。
※ブラウン管ディスプレイ（マルチスクリーンディスプレイ）に映像を表示した場合は、画面比率が変わってしまうことがあるため、ディスプレイ側で画面比率などを調整する必要があります。このため、画面比率を調整できないディスプレイとの接続はおすすめできません。

※本機にはデジタルRGB出力端子（DVI-D）とアナログRGB出力端子（15ピン）の2つの映像出力端子がありますが、これらの端子に同時にディスプレイを接続することはできません。これらの端子に同時にディスプレイを接続するとパソコンやディスプレイの誤動作の原因となることがあります。本機に接続できるディスプレイは、1台のみです。
※入出力の端子は正しくご使用ください。入力ケーブルを出力端子につないだり、出力ケーブルを入力端子につなぐような接続はしないでください。

※映像や音声の切り替え機（セレクター）と組み合わせて本機を使用すると、映像や音声を正しく出力できないことがあります。
※業務用ゲーム機を接続した際の、動作保証はいたしません。
※本機はD5（1125p）の映像入力に対応していません。
※SOTEC社製液晶ディスプレイ「L15ASK1D」はDVIと同じ形状の端子を持っていますが、DVIとはピン配列が違うため、本機には接続できません。
※本機で変換して表示される映像は、全てでプログレッシブ表示（ノンインターレース表示）される訳ではありません。ディスプレイの仕様や入力される映像信号の組み合わせによっては、インターレース表示や疑似インターレース表示されることがあります。インターレース表示や疑似インターレース表示される際は、画面にちらつきが発生します。
※PAL映像信号や、モノクロ方式（モノクロNTSC信号など）の映像信号を入力した際の動作は保証していません。
※デジタルRGB（DVI-Dケーブル）でパソコンを本機に接続している場合は、パソコン起動中にケーブルを脱着しないでください。パソコンや、ビデオカードの機種によって、一度ケーブルを取り外すと、パソコン映像が出力されなくなる場合があります。
※本製品の画質や鮮明度は、必ずしもお客様の納得のいくものではない可能性があります。
※SHARP社X68000用ディスプレイや、FUJITSU社FM TOWNS用ディスプレイでの動作は保証できません。
※本機を使用すると、画面の走査線を読み取る装置（ライトペンや光線銃など）は利用できません。

●ビデオテープの再生映像に関して

ビデオデッキやビデオカメラによるビデオテープの再生映像を入力した際の動作は保証いたしかねます。ビデオテープの再生映像は、映像信号がたいへん乱れています。このため、XRGB-3やディスプレイが映像を正しく読み取れないことがあり、「画面が歪む」、「画面が点滅する」、「ディスプレイが省電力モードになる」などの症状が発生することがあります。これは、本機やディスプレイの仕様であり、改善することはできません。あらかじめご了承ください。

＜商標に関する記述＞
Microsoft、Windowsまたはその他のマイクロソフト製品の名称及び製品名は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
その他、本カタログに記載された商品名及び会社名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークは基本的に明記していません。

●製品内容に関するお問い合わせ先
企画・開発：マイコンソフト株式会社
〒541-0041 大阪府中央区北浜3丁目2番25号
京阪淀屋橋ビル6階 電波新聞社・大阪本社内
TEL 06-6203-2827

●販売・流通に関するお問い合わせ先
発売元：株式会社 電波新聞社
〒141-8715 東京都品川区東五反田1-11-15
TEL 03-3445-8201（販売部・ダイヤルイン）

マイコンソフト社ホームページ <http://www.micomsoft.co.jp/>

東京本社 03-3445-6111 仙台支局 022-227-7211 京都支局 075-221-8021
大阪本社 06-6203-3361 関東総局 027-326-3206 広島支局 082-228-5581
西部本社 092-431-7411 名古屋支局 052-261-4541
札幌支局 011-641-5591 金沢支局 076-263-8661

販売店

ご注意：このカタログの仕様は開発中の物であり、製品版のXRGB-3は仕様異なることがあります。